

境界を超えるクラシック

—新天地を求めた作曲家たちのエナジー（全2回）
～「ラ・フォル・ジュルネ TOKYO2018」を前に



2005年の初開催以来、延べ768万人が熱狂した日本最大級のクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」は名称を新たに「ラ・フォル・ジュルネ・オ TOKYO2018」と変更し、今年もゴールデンウィークに、東京国際フォーラムを中心とした丸の内エリアに加え、新たに東京芸術劇場を中心に池袋エリアでも同時に開催します。14回目のテーマとなる2018年のテーマは、「UN MONDE NOUVEAU—モンド・ヌーヴォー 新しい世界

へ」です。「日比谷カレッジ」では、バロック時代から20世紀まで、新たな旅立ちのもとに創作を続けた作曲家たちに焦点を当て、エネルギッシュな作品を紹介します。「ラ・フォル・ジュルネ TOKYO2018」が、よりいっそう楽しめるエピソードもたっぷりお伝えします。

講師 飯田 有抄（クラシック音楽ファシリテーター、ライター）

クラシック音楽ファシリテーター、ライター。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程、Macquarie University 修士課程通訳・翻訳修了。書籍、雑誌、楽譜、CD解説等に執筆。クラシック音楽ネットラジオ OTTAVA プレゼンター。長年にわたりラ・フォル・ジュルネ音楽祭の公式レポーターを務める。



開催概要

- 日時：各回 19:00～20:30（18:30 開場）
 - 第1回：3月28日（水）「作曲家はなぜ新天地を求めたのか」
 - 第2回：4月4日（水）「境界を超えた作曲家たちのドラマ」
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：各回200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：各回500円
- 申込方法：来館（1階受付）、電話（03-3502-3340）、ホームページいずれかにて、
①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉

日比谷図書文化館 広報担当：中澤 nakazawa-hiroyuki@shopro.co.jp / 並木 namiki-yuri@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4 TEL：03-3502-3342 / FAX：03-3502-3341